

ひかた椿小学校学校再編準備委員会 第8回PTA・通学部会要点記録

1. 日 時 令和7年7月1日（火）午後7時10分～午後8時00分
2. 場 所 ひかた市民センター
3. 出席委員 15名（欠席0名）
4. 次 第
 - 1 開会
 - 2 議 題
 - （1）スクールバスについて
 - （2）PTA組織について
 - 3 その他
 - 4 閉 会

【会議概要】

（1）スクールバスについて

- ・近隣市町の添乗員、アプリの運用状況について説明。
 - ・旭市でtetoruとバスアプリの2本立てとした場合のネックとなる点は、技術的なものなのか、予算的なものなのか。
- 2本立ての運用だと手間は増えるが、予算的にもアプリを追加した分だけ費用が増えることもネックとなる。
- ・できればアプリは1本で行きたいが、他の地域の統合でも同じ問題が出てくるので、できれば簡単な手続きにしたい。
 - ・2本化した場合、教職員の負担が大きくなるなら検討の余地があるが、費用的に年間10万円程度なら市で負担してもらいたい。
 - ・欠席連絡を友達経由で連絡という方法は、子どもに責任を負わせる結果になるので避けたい。
 - ・バスアプリを導入しないで、tetoruの機能を拡充して活用できないか。
 - ・添乗員は安全管理、降ろし忘れが無いように付けてほしい。
 - ・バス運用方法については、短期間で見直せるようにしてほしい。

(2) P T A組織について

- ・PTA廃止、縮小の事例紹介。
- ・PTAの方向性については、現在の各PTA役員会等に意見を落としてもらい、その意向を踏まえて検討していきたい。
- ・「できる人が できるときに できることを できる分だけ」という考え方は賛成。
- ・PTAを廃止したとしても何かしらの組織（保護者会など）が発足するのであれば、現在のPTA組織をダウンサイジングして活動しても大差は無いのでは。